

中野区産業振興方針策定の考え方について

区では、2021年9月に策定した「中野区基本計画」において、重点プロジェクトのひとつとして「活力ある持続可能なまちの実現」が設定されており、新型コロナウイルスにより影響を受けた地域経済の回復や、個店への支援などが課題となっている。

そのため、これまでの「中野区産業振興ビジョン」(2012年10月策定)の後継として、中野区基本計画の実現に向けた新たな産業振興方針を定めるための検討を行っていく。

1 策定の目的

「中野区基本計画」において、地域経済の活性化については、「基本目標1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまち」のなかで、多文化共生のまちづくりや地域コミュニティの支援、文化・芸術活動の振興、中野駅周辺や西武新宿線沿線のまちづくりと共に、人と人がつながりながらまちを活性化し、地域の魅力を高めていくための重要な位置に置かれている。

新たな産業振興方針では、重点プロジェクトとして組織横断的な政策を形成しながら、経済対策としての効果的な施策化についての方針を示していく。

また、具体的な施策については、方針とは別にアクションプラン等の形で計画化する。

2 検討の進め方について

- (1) 「中野区産業振興ビジョン」では、ICT・コンテンツ産業とライフサポート産業を重点産業として位置づけ、産業振興拠点の整備などを行ってきた。その検証も行い、十分に踏まえたうえで、新しい産業振興方針の検討を進めていく。
- (2) 関係団体との意見交換や学識経験者への意見聴取を行い、新しい産業振興方針の素案をもとに区議会での議論、意見交換会での意見を踏まえたうえで、案を作成していく予定である。

3 主な内容

「中野区産業振興ビジョン」検証、中小企業者支援、創業支援、商業支援、勤労者支援、新産業振興施設の機能、など

4 策定スケジュール（予定）

- ・令和4年4月～ 関係団体との意見交換
- ・令和4年6月～ 学識経験者への意見聴取
- ・令和4年10月 「産業振興方針（素案）」策定（第3回定例会報告）
意見交換会実施
- ・令和4年12月 「産業振興方針（案）」策定（第4回定例会報告）
- ・令和5年3月 「産業振興方針」策定（第1回定例会報告）